



[No.6] 2025年10月29日発行：宝塚医療生協組合員活動委員会 0797-69-6121

支部と一緒に訪問行動【高松診療所】

10月1日から高松支部、本部事務局の協力を得て、毎週水曜日と金曜日の午後、高松地域の訪問行動を実施しています。10月中は末成町の組合員さん宅を訪問し、健康診断・インフルエンザ予防接種のお勧め、訪問診療や無料低額診療事業の案内、出資金、署名のお願いを行っています。10月22日現在での訪問件数は120件、対話ができた件数は47件です。留守宅には、案内資料を投函しています。今後も各地域に伺う予定にですので、訪問した際にはご協力お願いいたします！



地域の声

- ・乳がん検診を予約しようと思っていたところです
- ・今後は送迎もあることなので、また胃カメラを受けに行きます
- ・健康チェックの案内しらせてくれてよかった
- ・受診時の医師の対応に不安・不満がありかかりつけを変えた
- ・物価高なので出資は難しい

- ・留守が多かったが、思っていたより直接玄関先に出て来てくださった
- ・玄関先に出て来てくれた方は皆、快く話をきいてくれた。特に患者様とは気さくにお話しができた。
- ・もう少しお話の中で、お困りごとがないかなど聞きたかった
- ・説明を聞いて、おたがいさん(助け合い活動)の支援者になってくれた
- ・他院で健診や受診をしている方が多いと感じた



職員の声

つながろう! ひろげよう!

好きなもので **つながる** 宝塚医療生協(兵庫県)
班会は毎週1回 みんな着物が大好きです!

着付け班では、毎週1回班会を開催して着付けの練習をしています。着物を着る時に気を付けていることは、長襦袢をきれいに着ることです。長襦袢がきれいに着られていれば、着物はおのずときれいに着られます。そうは言っても、着物の種類や生地によって着付けが異なります。そこで、おでかけで着る前に一度、着てみます。帯も同じく練習します。自分で着物をきれいに着られるようになったら、他の人にも着せられるように練習します。

着物を着て七夕にホテルで食事をしたり、貴船神社やピアノの生演奏が聞けるイタリア料理店、創作和食の店、丹波篠山の兵庫陶芸美術館にも行きました。

海外からの観光客が着物を着ているのを目にしますが、日本人も着物を着る機会がもっと増えればいいなと思います。これからも、着物を着て数々のイベントに行きたいと思っています。洋服と同様に、着物にもTPO(時間や場所、場合)がありますが、それを知っておくと、ドレスコードの指定がある場合でも悩みません。

着付け練習後に皆でこの文章を考えました。着物が好きな人の集まりです。

(西宮支部 着付け班 市川 真理子さん)



毎週、着付けの練習をしています!



たまには、着物姿でお出かけ♪

日本医療福祉生活協同組合連合会が発行している虹のネットワーク10月号に西宮支部の着付け班の記事が掲載されています。

宝塚医療生協の機関紙【たから】284号を配ってくださる虹の係さんにお届けする封筒の中に一緒に入れておきますので、ぜひ皆さん読んでみてくださいね。

また西宮支部では10月22～24日に西宮市職労で健康チェックを行いました。3日間で延べ90名の方が測定されました。西宮支部の皆さん、毎年ご協力頂きありがとうございます！！

